

■就学前教育・保育ビジョン（素案）修正版に対するご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
1	<p>前回の説明会に出席させていただきました。あまりにも急すぎる計画に恥ずかしながら怒りを覚え意見をさせていただきました。</p> <p>計画が1年延びる修正案が出て、私は反省しました。今まで市政に興味をもったことがほとんどなく今回のことで市報に目を通したりホームページに目を通すようになったり就学前ビジョンに関わるような資料を見るようになりました。知らないわからないから意見を言わない人も多いかもしれませんが、興味を持たない知ろうとしないから言っても無駄だと市側の考えを持っている方もいらっしゃるかもしれません。興味を持たない知ろうとしないから言っても無駄だとお互い知ろうとするわかりやすく情報を公開をするなどお互いの歩み寄りが必要と感じました。</p> <p>1年延びた中で何が準備できるようになったか予定ではなく確実なものを定期的にホームページ上などで開示していただきたいです。1年後にまとめてではなく三ヶ月ごとごとに通学路の安全面のここに取り組みました。など決して監視をするとかそういうのではないです。未来あることのために子育てしやすい生きやすい環境で、市民も市政も考えを言いやすい魅力ある別府市であってほしいです。</p> <p>まとまりない文で申し訳ありません。</p>	<p>ビジョンの進捗や最新の情報は別府市公式ホームページにてお知らせいたします。別府市ライン公式アカウントから子育て情報の登録をお願いいたします。</p>
2	<p>R6.2.17の説明会に参加しましたが、まだ色々納得出来ない点が多々ありました。</p> <p>◎7園に1名ないし2名のコーディネーターを設置と言われていましたが、その役目を公立幼稚園の教諭にさせるのは、間違いです！！</p> <p>また、早朝勤務も教諭の方に一任するような発言がありましたが、納得できません。公立幼稚園の先生方の負担をこれ以上増やすことは許されません！それこそ、残業手当もなく仕事を増やすことで、丸投げ状態にするのは無責任過ぎます！全く別にコーディネーターを立てるべきだし、早朝勤務もその時間のみ出勤する方を置くべきです！</p> <p>マンパワーが足りないことも重々承知しますし、人件費の問題もあると思いますが、それくらい努力して頂かないといけない状態で、別府市がするのでしたら、考えて頂きたいです。</p> <p>これ以上、公立幼稚園教諭の負担を増やし、責任を丸投げするのなら、黙って見ているわけにはいきません！！</p>	<p>幼保小連携においての中核的・コーディネーター的役割を担うことは、本ビジョンにおいて市立幼稚園の役割として位置づけており、現在、すでに正規教員が幼保小連携コーディネーターを担い、小学校との連携に取り組んでいます。今後は小学校や私立施設をつなぐ役割も担うこととなります。今後、正規職員が複数人配置されることが予想され、複数人で業務を分担することが可能となると考えられますが、多忙化につながらないような方法を幼稚園と行政でもとに考え、よりよい方法で進めていきます。また、協議会では幼保小連携について、「行政の後押しがあるとよい」という意見が出されており、『別府市就学前教育・保育振興プログラム』（令和5年6月策定）の「重点的取組④円滑な接続に向けた取組の推進（2）行政支援の充実」において、行政の支援を行うことを記述しています。幼保小連携を推進するために、行政（教育部・こども部）は、連携内容・方法等へのアドバイス、中学校ブロック幼保小連絡会への参加等の支援を実施します。</p> <p>預かり保育（早朝対応）について、支援員等を配置し預かり保育（早朝対応）を実施する等も考えられます。安全・安心に子どもを預かるための人員配置等を検討していきます。</p>
3	<p>幼稚園保育後の受け入れ体制が記載されていない。</p>	<p>令和5年度は5園（鶴見、境川、石垣、朝日、山の手幼稚園）で長時間預かり保育を実施し、その他の幼稚園では放課後児童クラブを利用して、教育時間終了後の居場所を確保しています。令和7年度からは、前述の5園に加え上人幼稚園においても長時間預かり保育を実施し、安心して就労し子育てができる環境を整えます。令和9年度以降は継続する市立幼稚園（東山幼稚園を除く）のすべてで長時間預かり保育を実施します。</p> <p>※長時間預かり保育の実施時間 ・ 平日：保育時間終了後から19時まで ・ 長期休業日・土曜日：8時から19時まで</p>
4	<p>保育の質を向上できるような体制づくりには、人が必要だと思います。正規が担う業務が細分化されることで一つ一つの業務がより充実したものに、保育の質の向上や安心安全の園づくりにつながると感じます。ぜひ、職員の採用を続けていていただきたいです。よろしく願っています。</p>	<p>本市では幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化等を考慮して、市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。幼稚園教諭の採用については、将来的な職員の年齢バランスも考えた採用を考えています。</p>
5	<p>先生の数が足りないのではないかと、とても感じます。質問と要望になりますが、幼稚園には、設置基準が定められていると聞きましたが、それは満たされているのでしょうか。お子さんが安全に過ごすために示している国の設置基準だと思います。特別支援教育についてもビジョンに書かれていましたので、子どもたちのために、基準を満たしながら、プラスして現状に合わせた人の配置をする必要があるのではないかと感じています。</p>	<p>「幼稚園設置基準」を満たすことができるように努めています。また、特別な支援が必要な子ども達に個別の支援を行うことができる加配教員の配置は欠かせないと考えています。特別な支援が必要な子どもも含め、安心して子どもを預けられる教育環境を整えていきます。</p>
6	<p>複数年保育について、アンケート結果からも2年保育よりも3年保育の方がニーズがあるのになぜ2年保育なのでしょう。別府市は官民一体となって子どもたちの育成に取り組んでいくとありますが、私立幼稚園と同じ3年保育を実施することで子どもの育ちを継続して見ることができ、1人ひとりに寄り添った教育、保育を行うことができるのではないのでしょうか。</p> <p>2年保育を実施する2園の様子を踏まえて今後実施する園を検討していくと思いますが、何年くらい様子を見るのでしょうか？早めに全園に複数年保育を導入してほしいです。</p> <p>保育室の確保ができないため複数年保育ができないというは市内格差につながるのではないのでしょうか？</p>	<p>市立幼稚園の複数年保育導入については、別府市就学前の子どもに関する教育等協議会で「複数年保育の一部導入」という形で報告を受け、民間施設に配慮した形で実施する必要があると考え、2園で2年保育を導入したいと考えています。</p> <p>本市では官民一体となって子ども達の育成に取り組んでいます。複数年保育については、2園での先行実施の後、必要であれば展開していきます。また、将来的に3年保育をする可能性も完全には排除していません。市立幼稚園の複数年保育については今後も検討を進めていきます。</p>
7	<p>修正版は、前とどこが大きく変わったか、わかりにくかったです。開始日が下がったのがメインですか？また、テレビでも千葉県流山市の、マーケティング課が子育て全般にも力を入れて、人口を増やしたとあります。参考にしてもらいたいです。別府市も、より子育てがしやすい取り組みをもっと分かりやすくしてもらいたいです。以前の会議の結果でこうなったを、ずっと言われておりますが、その会議がみんなが、知らないところで、あまり当事者意識のない人たちで行われたことに問題があると思います。今後は、もっと広く多くの人に参画してもらい、よりよい子育て環境になるように、行政の人以外の人の意見も取り入れて、施策をしてもらえませんか？親の意見も、しっかり、組み込んでもらいたいです。昔とは違い、共働きの親ばかりで、本当に大変です。安心して子供を預け、成長できる環境をお願いいたします。また、幼稚園児が、小学生が日常からふれ合うことが、本当に大切だと痛感しています。その点については、おとなの連携でなく、子供同士のつながりも大切にしたいので、この視点を大切にしてもらいます。また、発達障がいの子供たちの件では、環境面と、人材の件で、手厚く願っています。</p>	<p>本ビジョンの修正は、計画（素案）説明会等からいただいた市民の皆様ご意見により課題と思われる点（7点）についての対応を具体化し、不安の解消に努めることにしました。「第4章 4 ビジョンを推進するにあたり課題と思われる点について」に詳細を示しています。</p> <p>今後は、当事者である保護者や、就学前教育・保育施設関係者をはじめ、学識経験者、小学校関係者、放課後児童健全育成関係者等、子どもに関わる方から構成される「別府市子ども・子育て会議」において進捗状況を報告し、評価・点検を行います。</p> <p>幼保小連携について、最初に教育・保育を担っている大人がつながることで、互いの教育内容や状況を知ることになります。教員や保育士がつながることで、子どもの育ちにつながるよりよい交流や連携が明確になっていきます。設置者や施設種を問わず、子どもに関わる大人同士がつながりを持ち、子どもがよりよく育っていくため視点をもって、幼保小連携を進めていきます。</p>

■就学前教育・保育ビジョン（素案）修正版に対するご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
8	ビジョンの決定版が制定された後、パブリックコメント等で疑問や意見をいえる場はもうけてもらえますか？	ビジョン策定後、「別府市子ども・子育て会議」で進捗状況を報告し、評価・点検を行っていきます。また、ビジョンの進捗や最新の情報は別府市公式ホームページにてお知らせいたします。ビジョン策定後のパブリックコメントの実施予定はございませんが、随時市民の皆様からご意見をいただき、別府市全体の質の高い就学前教育・保育の実現を進めていきます。
9	<p>幼児教育(5歳児教育)がどうなるか具体的に決まるまで現行の幼稚園を残してほしいのが本音です。</p> <p>現在0才児クラスに子どもを預けていますが、幼稚園に入れるつもりだったので、職場の小規模保育園に預けています。幼稚園は中学校校区になりますが、うちは実相寺なので小学校区のお友達はほとんど中部中学校区になるため幼稚園を鶴見台中学校区の石垣幼稚園に行かせても小学校はほとんどのお友達が別になります。</p> <p>現在の3歳児クラスまで幼稚園を延期していただいたので、2022年度出産された子まで考えてほしいです。</p> <p>幼稚園廃止後の5歳児受け入れの案をもっと具体的にあげてほしい。小学校近くの保育園とかに受け入れを増やすなど子ども園がどこに増えるのを知りたいです。</p>	<p>市立幼稚園の園児数について、R5年度は401人(令和5年5月1日現在)でしたが、R6年度入園予定者は328人です(令和6年3月1日現在)。学級数は20から17に減少し、10人程の園児数になる園もある予定です。このような状況を見ると、適正園児数の1学級30人程度、1園に複数学級を維持が難しく、子どもの育ちの保障が難しくなります。</p> <p>また、ビジョンにおいても、園児数が減少していくことが予想されていますので、修正案のとおりスケジュールは、令和7年度末に3園、令和8年度末に4園閉園とします。</p> <p>また、5歳児の受け皿として認定こども園に加え、幼児教育・保育を担う私立幼稚園や保育所も考えられます。各施設への調査により令和8年度以降について閉園予定校区の見込み人数の受け皿は確保できていることが予想されます。施設・設備の体制を整え、保育者の研修を行っていくことで、教育・保育の質と量の確保をしていきます。ビジョンの進捗や最新の情報は別府市公式ホームページにてお知らせいたします。また、認定こども園の開設については、認可基準に基づく大分県の審査・認定が必要なため、開設情報については随時・迅速に公開していきます。</p>